

2. 道内の石炭の現況について

(1) 生産

■ 道内の石炭の生産量は、平成29年度まで年間120万トン前後で推移していたが、平成30年度以降減少が続いている。

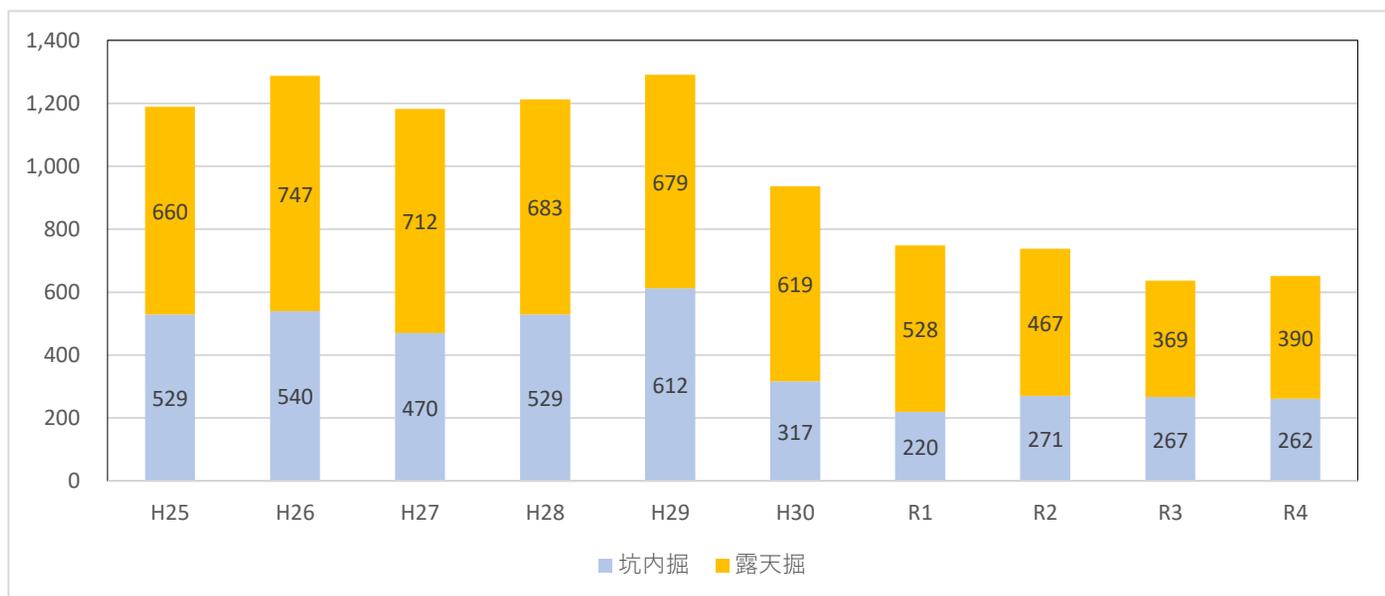
令和4年度の実績は、坑内掘（釧路コールマイン(株)）が約26万トン、露天炭採掘（事業者6社）が約39万トンとなっている。

【道内の石炭生産】

(単位：千トン)

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
坑内掘	529	540	470	529	612	317	220	271	267	262
露天掘	660	747	712	683	679	619	528	467	369	390
合計	1,190	1,286	1,182	1,212	1,291	935	748	738	635	651

注：各生産量において千トン未満の四捨五入の関係で合計値と合わない場合がある。



(2) 需要

■ 道内の主な需要先の石炭購入量は、令和4年度で約780万トンであり、うち国内(道内)炭は、約75万トンで全体の約10%となっている。

■ 主な需要先は、電力が半数を占め、鉄鋼、紙、セメント、食品(製糖)と続く。
なお、国内炭の需要先は、電力、紙、食品(製糖)となっている。